



# 寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会  
 介護老人福祉施設 寿楽荘  
 編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497  
 TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705  
 URL <http://www.futabakai.or.jp>  
 e-mail [jyurakusou@futabakai.or.jp](mailto:jyurakusou@futabakai.or.jp)

第52号



身延山 久遠寺のしだれ桜

平成二十六年  
 度  
 事業計画・予算

## 琴清苑施設長就任挨拶

社会福祉法人双葉会 琴清苑  
 施設長 大野 尚

日頃より社会福祉法人双葉会が経営する寿楽荘・琴清苑・氷川保育園・双葉会診療所の各事業に対しましては、ご利用者の方をはじめご家族、地域の皆様方、多くの方々に、あたたかいご支援とご協力を賜り心から御礼と感謝を申し上げます。

私は、社会福祉法人双葉会へ平成24年7月1日付で奥多摩町役場から研修派遣として、法人本部事務局にお世話になり、研修会や諸会議等に出席させていただき、この3月末日をもって役場を定年退職し、このたび、永年、介護老人福祉施設「琴清苑」の施設長に携われてこられたました小澤 大氏の後任として就任いたしました大野でございます。もとより微力ではございますが、小澤前施設長が築かれた社会福祉施設としての基盤を揺らぐことの無いよう努力していく所存でございますので変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、介護保険制度が施行された平成12年当時、75歳以上の高齢者は900万人だったものが、現在約1400万人となっており、平成37年には2000万人を突破すると見込まれ、また、市町村が自ら保険者となり保険制度を運営する3年を1期とする介護保険事業計画の介護保険料は、施行当初は全国平均3,000円を下回っていたものが、第5期（平成24年度～26年度）では、既に5,000円弱となっており、今後の高齢化の進展やサービスの更なる充実等により平成37年度には8,200円程度となることを見込まれています。このため平成25年12月20日付、社会保障審議会介護保険部会が提出した「介護保険制度の見直しに関する意見（素案）」の中では、介護老人福祉施設（特養）のあり方に関しては、「中重度者への重点化」、「特養の有する資源を地域の中で有効活用すること」、「医療ニーズの高い入所者への対応」、「看取り体制の強化等」が提案されています。今後、これらを踏まえ、町では、第6期介護保険事業計画（平成27年度～29年度）の策定に向け協議・検討を行うこととなります。これらのことから、これまで以上に介護老人福祉施設の担う役割はますます重要と考えますので、役職員一丸となり経営管理を行ってまいりますので、関係機関は基より、ご利用者並びに地域住民、関係者皆様方のなお一層のご理解とご支援ご協力を賜りますようお願い申しあげ就任のご挨拶とさせていただきます。

### 寿楽荘事業計画

#### ◎基本方針

今年度は4月より消費税が増税されることから、介護報酬は人件費分を除いた0.63%増額され、加算分についても該当するものについては増額されるとのことであり、これらの単価で1年間運営展開し、次年度には介護報酬の改定年度を迎えるという不安定要素の多い年度であり柔軟な対応が求められる中、社会福祉法人の本来の役割である『地域社会に根差した利用者を尊重した福祉サービスの提供』を念頭に置き業務の遂行を図って行きます。

消費税増税による利用者の一部負担金の増額に対しては必要最低線に留めるよう努め、消費税10%も視野に入れ検討して行きます。

今年度4月よりキャリア段位制度を研修規程の施行とともにOJTの一環として導入、同じく4月より地元自治会の高齢者世帯等に対する配食サービスの開始、年度中には奥多摩町を中心とした災害時における応援協定の締結等新しい事業を推進して行きます。さらには従来どおり介護福祉士の資格取得支援策として給与面での優遇策を施行、介護福祉士資格保持者の拡充に向けた体制作りと若年層の雇用促進・育成と再雇用制度のさらなる充実を進めて行きます。

処遇面においては、各職種間の連携強化、各委員会活動の充実を推進するとともに個々のキャリアアップによるサービスの質の向上を目指します。

資金収支計算書(当初予算)	
勘定科目	寿楽荘会計
事業活動収入計(1)	792,616,000
事業活動支出計(2)	760,456,000
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	32,160,000
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等収支計(5)	38,620,000
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-38,620,000
その他の活動による収入計(7)	12,960,000
その他の活動による収支計(8)	6,500,000
その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	6,460,000
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	0
前期末支払資金残高(12)	445,515,870
当期末支払資金残高(11) + (12)	445,515,870

#### 社会福祉法人双葉会事業計画

##### I. 目標

総人口の減少・過疎化と少子高齢化著しい町に存在する社会福祉法人として、長期的視野に立ち従来よりのより良い福祉サービスの提供、町内居住者の雇用の確保に努めるとともに、新卒者を含めた若年層の専門職育成を推進します。また、各施設が地域拠点となり地域と連携したサービスの提供を推進するため、以下の計画を指針として事業の展開を図ります。

##### II. 計画

- ① 役員地域分担制の継続  
地域拠点法人組織の強化
- ② 地域高齢者対応  
40%高齢化対策としての施設受け入れ(介護度3以上の方々)
- ③ 全多床室請求から個室・多床室請求の変更  
平成27年度実施予定(寿楽荘)
- ④ 保育体制検討(こども園研究)  
幼保一元化等今後の保育施設の将来展望(子ども・子育て関連3法の研究)
- ⑤ 職員研修規程に整備と活用  
専門知識の高度化、技術(スキルアップ)向上と専門知識の啓蒙活動
- ⑥ 琴清苑全面改築事業  
具体的計画の立案
- ⑦ 処遇改善加算一律支給の継続
- ⑧ 地震対策
- ⑨ 配食サービスの実施  
海澤、常磐自治会内(毎週月～金曜日の昼食)  
以上9点を重点項目として計画を推進します。

#### 寿楽荘カルタ大会のご案内

ご家族の皆様と有意義な時間をお過ごしいただくためのレクリエーションとして“カルタ大会”を企画しております。

日時：平成26年5月6日(火)午後2時から

場所：千歳寮食堂

で開催を予定しております。大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

#### 『利用者負担増に関するお知らせ』

日頃より施設運営にご理解ご協力を賜り大変ありがとうございます。

この度、消費税率8%への引上げに伴い、厚生労働省発表の0.63%の介護報酬改定を4月1日より実施させていただきます。

詳細に関しては同封いたします“契約書別紙変更前後”をご覧ください。

“契約書別紙変更前後”には「介護老人福祉施設サービス」・「短期入所生活介護(ショートステイ)サービス」・「介護予防短期入所生活介護サービス」と寿楽荘でご提供しております3サービスの基本料金表を掲載いたしました。いずれも「施設サービス費」の介護度別単価が増額となっております。4月1日からのご利用に対し適用となり、翌5月のお支払の際より増額となる予定ですので、ご利用明細書などでの比較確認も合わせてお願いいたします。

尚、今回の改定に関するご案内は下記アドレスの厚生労働省発表を根拠としております。

(<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000034731.html>)



『二月 節分会喫茶』

毎月、季節ごとの創作和菓子等もメニューにあり、味だけでなく色や形も楽しませていました。



『羽黒三田神社囃子振興会 施設訪問』

施設に近い南水川地区に伝わる『お囃子』の施設訪問があり、奥多摩町内・町外出身を問わず、皆様それぞれに昔を懐かしみ「笛・太鼓」の音色を楽しまれていました。

## 日常生活 行事活動状況

『外食会』

イン月の誕生日の方をメ  
外食に行なわれたい頃や  
オムライス等、日頃と  
は一味違う食事にと大  
変美味しかったです。



### 栄養課からの一言

寒かった2月、2週も続き大雪に襲われました。寿楽荘付近は1回目50cm、2回目85cmと豪雪地帯に変わってしまいました。物流が止まり食材料も入荷少なく、利用者様には様々な献立変更でご迷惑をお掛けしましたが、停電・断水等も無く3食を提供出来たことが何よりでした。

さて、4月は新入生・新学期・新入社員等と「新」が付く言葉が目立ちます。今回は、昨年4月に青森県むつ市から社会人デビューして1年経ちましたが、まだまだフレッシュな栄養士さん（21歳）を御紹介致します。



株式会社グランドック 畑山未来（はたやま みく）

寿楽荘様で過ごした1年を振り返りますと最初の頃は不安と期待で胸がいっぱいで毎日緊張していたのを思い出します。自然に囲まれた職場で四季折々の風景も楽しみの一つとなっています。この自然の影響でしょうか、利用者様は大変明るく過ごされている印象を受けました。

私は青森県むつ市で生まれ、大間崎にも近い海に囲まれた自然環境の中で育ちましたが、山や川のある奥多摩の風景を心地よく感じるのには自然の力なんだと改めて感じております。

寿楽荘様の食事サービスをさせて戴き行事食の多さにも驚き、季節を感じられる献立作りを学んだり利用者様に対する細かな気配りなど多くの事を学ばせて戴きました。まだまだ至らないところばかりでございますが、利用者様の「ごちそうさま…!!」の笑顔の為にも、おもてなしの心を忘れずに日々精進して参りたいと思いますので、これからも宜しくお願い致します。



### リハビリ室より

#### リハビリ作品展から

大雪に感染症流行など、今年の冬は辛いことが多く、例年より一段と春の待ち遠しい冬でした。リハビリ体操や習字もお休みが多く、皆様には大変迷惑をおかけしました。そんな厳しい冬最中、ご自身の思いを短冊に綴って下さった利用者様の作品をご紹介します。

- ・節変わり昔の人が言う通り 大雪になりお山の木々も重たそう
- ・ノロウィルス毎日部屋で動けない 車椅子乗って行く食堂が懐かしい
- ・山全体花かと見まごう美しさ 青葉若葉の楽しい季節
- ・ベッドの柵がお気に入り 立とうと踏ん張る可愛いアンヨ 私も本気で応援だ
- ・全面笑みのひこ孫に 三重丸あげて喜ぶ曾祖母の我
- ・あかね雲山の嶺々に紅さして

※作品は全て昌江様の作品です。ご本人の了承を戴き掲載しています。

館内展示用に季節毎に皆様からの作品を募集しております。発表してもよい作品がありましたら、ぜひお寄せください。ご家族皆様からの原稿もお待ちしております。



医療・診療所コーナー

寿楽荘におけるノロウイルス感染症の経過について

医師 片倉和彦

ノロウイルスは若い人にとっては厄介だけでもさほど重症化することのない感染性胃腸炎を起こすだけですが、年配の衰弱している人が感染すると、脱水や溶血性尿毒症を起こすこともあり、しかも人から人へ容易に感染してしまうという特徴があります。

寿楽荘では、介護スタッフが感染症対策委員会の中で嘔吐物の迅速処理のことや隔離の方法などを、医務ではノロウイルスの迅速確認キットを準備していました。

今シーズン最初の利用者のノロウイルス感染は25年12月11日。この時は一人が発症し2日で改善しました。

その後、1月11日に一人、24日、28日、28日、30日にノロウイルスに感染された方が出たため、面会制限、移動制限、個室利用、マスク、手袋、ガウン、床マットなどの方法をとらせていただきました。そのころから職員にも下痢嘔吐の症状の人が現れましたので、出勤制限をしました。2月に入って、3日、3日、7日、11日、26日、26日、27日、さらに3月1日、2日にそれぞれ利用者が発症されて、計15名の利用者と7名の職員がノロウイルスの治療を受けました。早期から点滴や水分補充、整腸剤や胃薬を用いたため、下痢、嘔吐などの症状が悪化する方はいませんでした。ノロウイルスの症状が治まってその2日後に心臓の病気で永眠された方が一名、もともとあったと思われる内臓の疾患で入院された方が一名でした。経過からして食中毒は考えられず、徐々にうつってしまったものと考えられました。

感染症対策をしていたにもかかわらず15名の方が感染してしまったことを利用者ご家族の方にお詫びを申し上げますとともに、今後も安心して感染症対策をしっかりとすすめていくこと決意いたします。

なお、今シーズンのインフルエンザの利用者感染は今のところ0名ですが、発熱者の経過観察やインフルエンザの早期発見用増幅キットなどで、今後のインフルエンザ感染にも気を付けていきます。

大雪の被害について

2月8・9日、14・15・16日と何十年ぶりの大雪が降り、奥多摩町においてもいくつかの集落が孤立したり、病人やけが人をヘリコプターで搬送したり、雪崩が起きたり、自衛隊や機動隊に災害派遣の要請をしたりと過去に例を見ない天災となり、マスコミ等でも大きく報道されました。寿楽荘においても多くの職員が施設に泊まったり、あの大雪の中徒歩で何時間もかけて通勤したり、雪掻きに苦労したりと職員も大変な思いをしましたが大きな被害はありませんでした。

お詫び

ノロウイルス感染症が数名の利用者に感染し、1/23から2/11まで面会制限の措置をとらせていただきました。利用者・ご家族の皆様には寂しい思いをさせてしまい誠に申し訳ありませんでした。ご心配、ご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。



東京都福祉サービス第三者評価受審終了のお知らせ

平成25年度東京都福祉サービス第三者評価を終了したことを報告致します。

この評価は、事業所の自己評価、職員の自己評価、ヒヤリングによる利用者調査、ご家族へのアンケート調査をもとに集計・分析をおこない報告書が作成されます。

詳細については『とうきょう福祉ナビゲーション⇒介護サービス情報の公表』で確認することが出来ます。  
(<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>)

ご家族の皆様にはアンケート調査にご協力を頂いた事に感謝いたします。

今後の行事予定

- 4月
  - ・花祭り(降誕会)
  - ・花見会
  - ・買物バス
  - ・花見・新緑ハイク
  - ・外食会
- 5月
  - ・母の日
  - ・さつき会
  - ・買物バス
  - ・外食会
- 6月
  - ・父の日
  - ・買物バス
  - ・夏物衣料品訪問販売会
  - ・あじさい会
  - ・外食会



◆編集後記◆

一月から二月に掛けて感染症の対応に追われ、終息したと思っただけに、大雪が降り、今度はその対応に追われ、四苦八苦し、切りましたが、職員に丸となり乗り切りましたが、職員に感染対策として面会制限を行なう等ご家族の皆様には大変ご心配をおかけしてしまいました。今後はこの経験を踏まえて、お返ししたいと思います。

路